

第 6 0 回国民体育大会剣道競技結果

(少 年 女 子)

第 2 試 合 場			
確 認	本部記録	戦 評	記 録
	宮本	矢部	米澤

16

平成17年10月23日(日)		第 16 試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦				勝者数	総本数	勝 敗	
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将			
加 茂 功	茨 城	氏名	金井	高橋	倉田	高丸	坪井	3	3	
		試 合	1 反相 2 則殺 3 1回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 ✕反相 2 一本勝 3 回回	1 ✕反相 2 則殺 3 1回回	1 ✕反相 2 一本勝 3 回回			
		経 過	3 反相 2 ✕則殺 1 ✕1回回	3 一本勝 2 則殺 1 ド回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 延 長 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回			
副 審		氏名	飯田	堀野	湊田	今村	中嶋			
金 木 悟	鈴 木 康 生							2	3	×
時 間			3分 16秒	4分 00秒	4分 00秒	4分 49秒	4分 00秒			

戦
評

2回戦最後の試合は、前年度選抜大会優勝・今年度インターハイ優勝と2冠を制した守谷高校を中心とした茨城と、選抜大会3位の八代白百合学園高校と阿蘇高校で編成された熊本の強豪同士の一戦となった。先鋒戦は、実力伯仲のためか、お互いに慎重な試合運びとなったが、茨城金井が間合いを詰めようとしたところに熊本飯田が跳び込み面を決める。二本目は、金井が捨て身の跳込み胴を打とうとしたところを、飯田がそれを抜いて面を決め二本勝。次鋒戦は、思い切った技を出し合うが今一步決まらなかったが、相手の一瞬の隙を見て熊本堀野が、鐳競り合いから引き胴を決め一本勝。中堅戦は、後がない茨城倉田は激しい気合いで熊本湊田の小手を防いで引き面を決める。熊本湊田は、攻めて間合いを詰めるが攻めきれなかった。副将戦は、中心を取り合う攻防が続きお互い一步も譲らず延長になった。熊本今村が焦れて引き胴を打ったところを茨城高丸が追い込んで面を決め大将戦に勝負をつないだ。大将戦は、勝負をかける一戦となったが途中、茨城坪井が面に飛びこんだ際、転倒し背中を強打し試合が中断した。試合再開後、相面を決めた茨城坪井が一本勝。茨城が劇的な逆転勝ちをおさめた。